

「一人も取り残さない」ための包括的学習支援展開事業

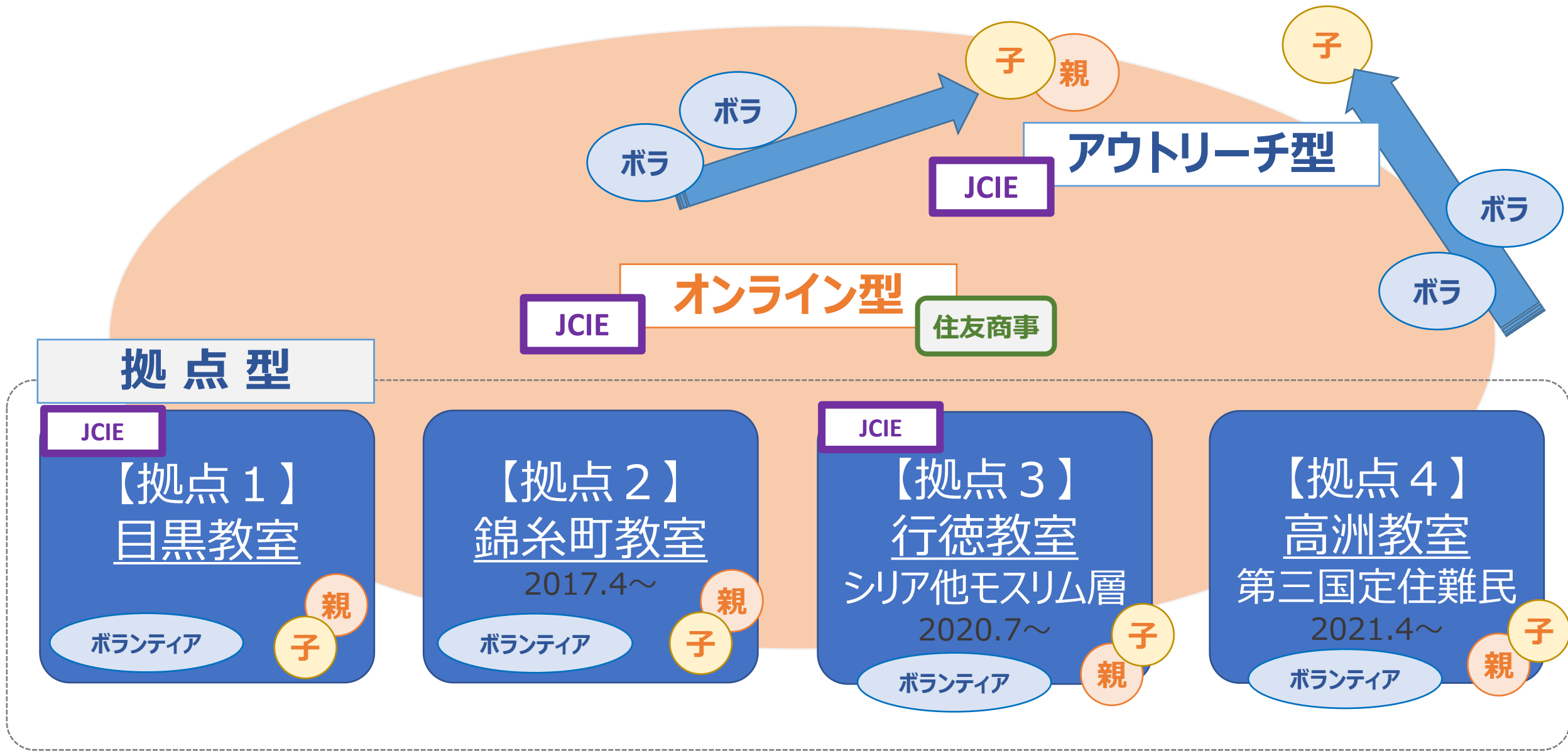
— **拠点型 + アウトリーチ型 + オンライン型** 学習支援を組み合わせる —

社会福祉法人 さぽうと 2 1

1 さほうと21の目指す「包括的学習支援」

- ・子ども・若者だけでなく、大人（家族）も共に学ぶ場
ボランティアも含めて、様々な年代、多様な人々が共に学び、過ごす場
- ・学習だけでなく家族の相談にも対応し、公的支援、リソースに導く場
- ・「学校と子ども・若者」、「学校と家族」がつながるよう、ちょっと手助けする場
- ・様々なライフステージに対応し、長い見守りを引き受ける場

拠点型 + オンライン型 + アウトリーチ型



2 拠点型 + アウトリーチ型 + オンライン型

- 第3の拠点 = 行徳教室の活動が2020年7月から開始
毎週土曜日 12時～19時
小学生3名が通学 → 小中高生8名 → **小中高生10名に増加**



行徳ヒラー・モスク



行徳教室の様子

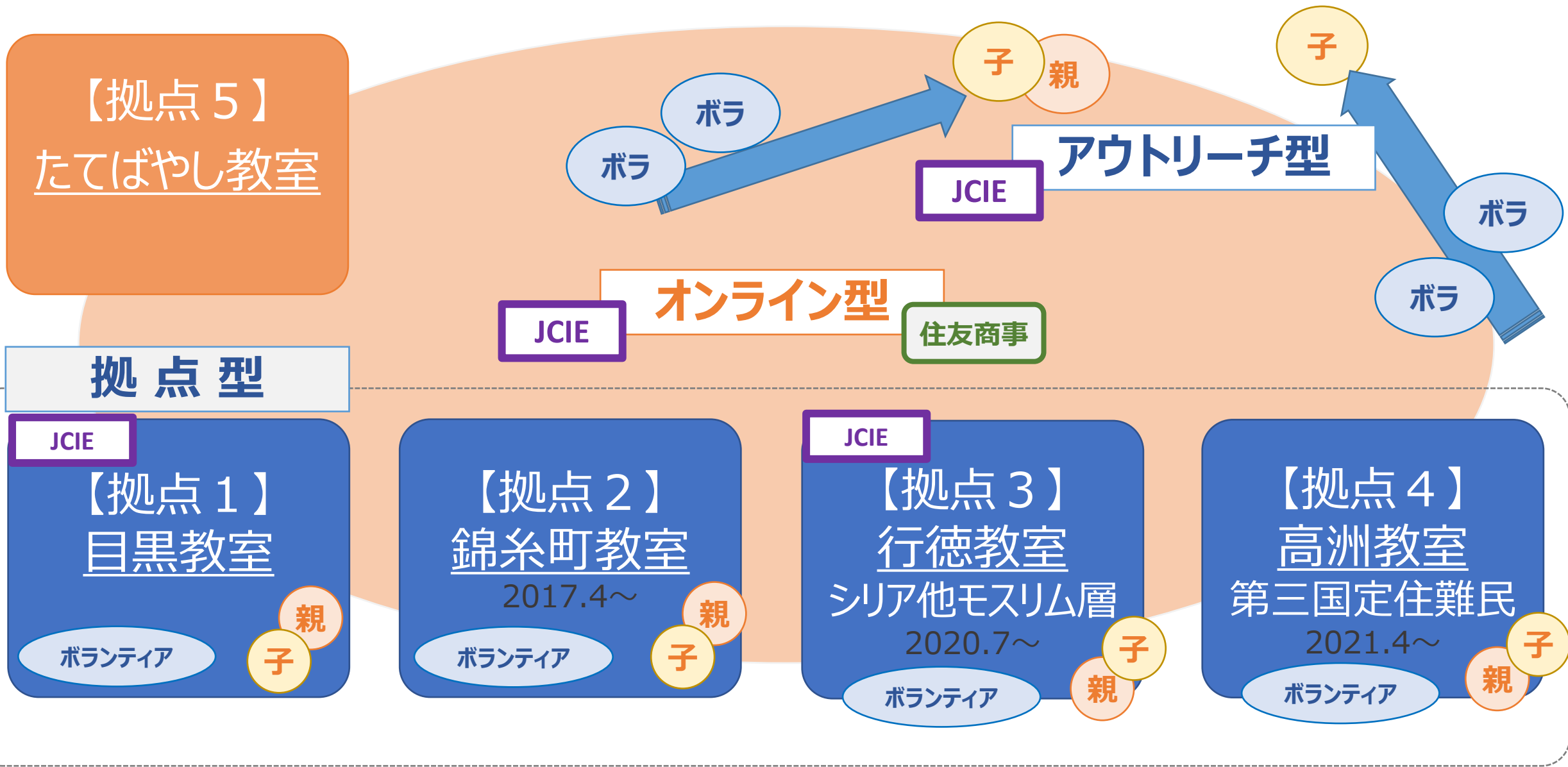


2 拠点型 + アウトリーチ型 + オンライン型

- 第4の拠点 = 高洲教室の活動が2021年4月から開始
平日毎日 16時～19時、毎週土曜日 13時～17時
現在は小中高生15名が通学 → **継続**



拠点型 + オンライン型 + アウトリーチ型



2 拠点型 + アウトリーチ型 + オンライン型

- 第5の拠点 = 群馬県館林市在住のロヒンギャ難民2世を主な対象とした「**オンライン上の拠点型教室**」の活動が2022年2月から開始
平日 16時～19時、日曜日 13時～16時
小中学生 約50名が参加

- 教室の特徴

- ① 学年ごとのクラス制
- ② 学年担当者 + アシスタントのバディー制
- ③ 一定数のボランティアが確保できなくても、
子どもの学びは止まらない



学習支援ボランティア募集!

ONLINE EDUCATION

ミャンマーの少数民族
ロヒンギャの子どもたちへの学習支援
オンライン学習支援教室

<活動内容>

子どもたちの宿題の補助、学校の授業内容の予習・復習のサポートを行います。

● 支援対象：日本に暮らすロヒンギャの小学1年生～中学3年生
● 会場：オンライン
● 日時：月・火・水・金曜日 16時～17時半 / 17時半～19時
木曜日 16時半～18時 / 18時～19時半
日曜日 13時～14時半 / 14時半～16時
● 使用言語：日本語
● 備考：1日90分からご参加いただけます。詳細は下記のボランティア説明会にてご説明いたします。

オンライン学習支援活動へのご参加を検討されている方は、事前にボランティア説明会へのご出席をお願いします。説明会の開催日時などは左のQRコードまたは次のリンク (<https://forms.gle/rq62PmHzM1xT6GZ8>) からご確認の上、説明会の前日までにお申し込みください。

総括コーディネーター 宮下 大夢 現地コーディネーター カディザ・ヘゴム
学習支援コーディネーター 山崎 真帆
社会福祉法人さほろと21 東京都品川区上大崎2-12-2 ミズビル6階
団体電話番号 03-5449-1331 info@support21.or.jp

2 拠点型 + アウトリーチ型 + オンライン型

- ・各地域に住まいがあり、平日にも時間を捻出できる可能性があり、彼らの「先輩」である「大学生」中心に活動展開
⇒ コアメンバー（8名）確定 → 活動開始へ → 社会人含めて活動継続
- ・「大学生」と「大人世代」のバディ制度の検討
⇒ それぞれの良さを最大限に発揮、より良い支援につなげていく
- ・学習の場を「公民館」や「貸会議室」に頼らず、新たな学習支援場所（店舗やカフェの一角など）を探し出す
⇒ 一般市民と外国ルーツ青少年の接点を無理なく創出
現在、千葉県千葉市、東京都清瀬市、埼玉県新座市の3スポットにて実施

2 拠点型 + アウトリーチ型 + オンライン型

・2020年4月17日（金）より開始、平日・週末を問わず毎日開催

年度	活動日数	オンライン参加 学習者	教室参加 学習者	オンライン参加 ボランティア	教室参加 ボランティア	全参加者
2020年度	363日	4,033名	431名	3,408名	317名	8,189名
2021年度 ※1月時点	304日	2,905名	912名	2,537名	555名	6,909名
計	671日	6,938名	1,343名	5,945名	872名	15,098名

2 拠点型 + アウトリーチ型 + オンライン型

・オンライン型個別学習支援導入による変化

(On-the-Volunteer activities Training)

学習者、ボランティアのスケジュール管理をオンラインで行う方向に変更

学習記録を全ボランティアが共有

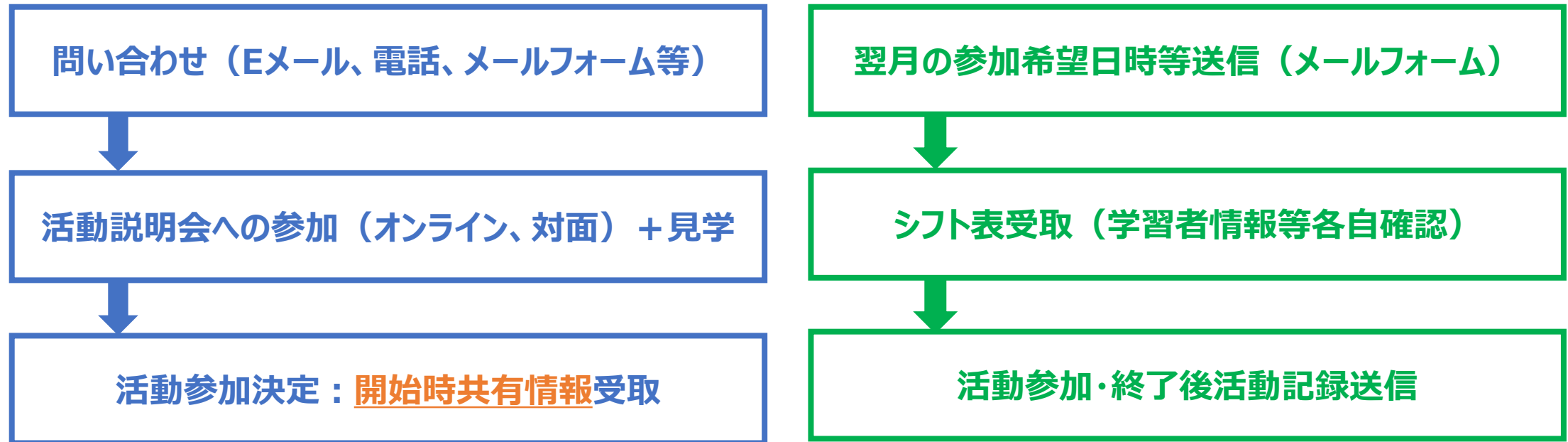
⇒ より計画的で、効率的、効果的な学習支援が可能に ※より良い方策を検討中

The screenshot displays a web interface for learning support. On the left is a form titled '学習支援' (Learning Support) with a user profile for 's21meguro@gmail.com'. Below the profile are input fields for 'お名前' (Name) and '回答を入力' (Enter answer). A section for '平日オンライン参加' (Regular Online Participation) includes a '選択' (Select) dropdown and a '次へ' (Next) button. A dark grey callout box over the form reads 'ボランティア活動可能日等の連絡用メールフォーム' (Email form for contacting about volunteer activity possible days, etc.).

On the right is a table with the following columns: '学習支援者' (Learning Supporter), '日にち' (Date), '学習支援の時間帯(始まり)' (Learning Support Time Slot (Start)), '学習支援の時間帯(終わり)' (Learning Support Time Slot (End)), '学習者の名前1 (一人ずつ書いてください・呼び名でけっこうです)' (Learner Name 1), '学習者の名前2 (1名の場合は、記入しなくて結構です)' (Learner Name 2), '学習者の名前3', '学習者の名前4', '主な学習内容' (Main Learning Content), '主に使用した教材(引継ぎのため、わかりやすく書いてください)' (Main Materials Used), and '学習者の様子' (Learner's Condition). The table contains several rows of data, including dates like 2020/04/25 and times like 13:00:00. A dark grey callout box over the table reads '学習内容等の共有(メールフォームにて送信)' (Sharing of learning content, etc. (sent via email form)).

2 拠点型 + アウトリーチ型 + オンライン型

・ボランティア参加までのフロー整備



<開始時共有情報>

- シフトの最新版閲覧方法
- 記録の送信 (学習後) 方法
- 学習記録の確認方法
- 教材やりとり箱利用方法 (共有している教材のデータ等)
- 学習支援参考資料 (取扱注意)

<学習支援参考資料>

- 研修動画 (取扱注意)
学習者の親の声・元学習者の声・ボランティアの声
- 学習支援マニュアル (取扱注意)
- 文科省 外国人児童生徒等教育に関する動画コンテンツについて
- 無料で利用可能な教材

3 学習支援者の質の向上

1 数を増やす

- ・順調に増加を続けている

2 質を高める

- ・学習支援スターのための研修の再検討
- ・大学生チームが中心となり研修資料を作成

研修資料を用いてオンライン上でのボランティア勉強会 兼 交流会を実施（継続中）

6月「中国残留邦人等の体験と労苦を伝える戦後世代の語り部講話」、10月「『ひと』に学ぶ No.1」

11月「ミャンマーの現状を知る」、12月「アフガニスタンの現状を知る」、1月・2月「学習支援の具体を学び合う」

- ・全体向けDLA勉強会実施（2020年度）
 - DLA実施チーム結成、行徳・高洲地域の子どもたち（約25名）を対象として2021年度末までに実施予定
- ・学習者アンケート、自己評価の実施（内容について検討中）

4 社会への発信

1 ホームページ特設サイトの制作 2022年3月公開予定

※ 外国ルーツの青少年の声、ボランティアの声など、当団体と関わる方々の思いを発信

2 facebook・Instagramを活用

※ 住友商事サポートチームの協力により実現

3 見学者受入れ、活動説明会のオンライン開催、 取材協力等

※ 報告書（動画あり）の作成

※ シンポジウムの開催



5 連携等

■ 大学生（DGS）チーム

- スターター向け研修資料の作成 : コアメンバー1人1人が「元学習者」「保護者」「ベテランボランティア」にインタビュー
- アウトリーチ学習支援スタート : 年末年始から動き始める、仕組み作りなどがこれからの課題

■ 他大学等との連携

- ・明治学院大学（内なる国際化PJT） ・大正大学 ・武蔵野大学 ・聖心女子大学 SHRET（学生団体）
- ・目白大学（2020～） ・順天堂大学医学部（2020）
- ・青山学院大学（2021～） ・千葉大学（グローバルボランティア・2021～）
- ・日本語教育学会
- ・柳井正財団（海外奨学生）

※可能な限り、高校生、大学生からのインタビュー依頼には対応（＝種まき）

6 住友商事サポートチームとの協働

学習支援チーム

- チーム力を生かした学習支援参加 : 同じ学習者を複数名で担当、密に情報を共有
- 勉強会、研修会への積極的参加 : 学習者の背景や学習支援のあり方について理解を深めること → モチベーションUP

組織支援チーム

● メディア

1) ホームページ : 「会員・寄付」ページを始め、各ページをより見やすく、分かりやすく内容刷新

2) SNS

① facebook : 2020年11月スタート。記事作成のポイント、リサーチ方法等指南。毎週金曜日に投稿、フォロワー数261人

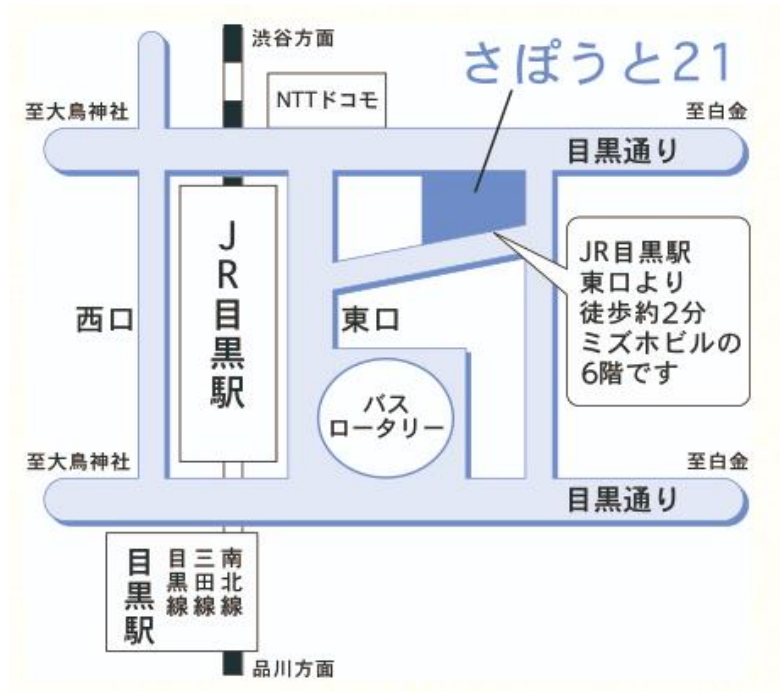
② Instagram : 2021年12月スタート。運用方法等の助言、facebookと連動して活用。フォロワー数46人

● 業務効率化 : 相談記録シートの改訂、学習支援参加日のフォーム改訂

キャリア支援チーム（学習支援チーム + 組織支援チーム！） 2021年8月～

社会人から話を聞く会への登壇、模擬面接の実施やエントリーシートの添削等

社会福祉法人さぽうと21



〒141-0021

東京都品川区上大崎2-12-2ミズホビル6階

TEL : 03 - 5449 - 1331

E-mail : info@support21.or.jp

平日 10:00 ~ 18:00

さぽうと21



Support 21 Social Welfare Foundation